

たまがわがくえん町内会広報

発行 玉川学園町内会 会長 山田勝也 ☎ 725-0438
E-mail:t-chounaikai194@bz03.plala.or.jp http://www.194-0041.com

平成21年度定期総会

新年度の事業計画案、予算案を決める定期総会が4月19日(日)午後1時より玉川学園さくらんぼホールで開催された。例年を上回る220名の会員が出席し、予定の案件はすべて承認されました。

会則21条による定足数70名を遙かに越える皆様が出席され総会は、総務部長の司会で定刻に開会しました。

最初に山田会長から、平成20年度の各事業に多くの会員の協力が得られた事を感謝し会員数が4千人を越えたこと、各団体との協働事業により交流の場が広がって来たこと等、また今年は学校法人玉川学園を開校し、駅の開設から80年となりま



平成21年度玉川学園町内会定期総会

した。われわれのまちなその節目として町内会では80年史の刊行にとり組んでいることなど今後一層の協力をお願いしたいという挨拶があった。続いて西股義一さん(7丁目)と井上宮子さん(7丁目)を議長に選出、議事に入りました。

◎事業報告・収支報告が承認される
平成20年度事業報告は一括して鷹簗総務部長よ

り、収支報告は中村経理部長から報告された。つづいて津田会計監査から監査報告が行われた。質疑応答では事業費の残高の件、バス旅行にかかわる件、高齢化に伴う委員の負担増による深刻な問題など提起されました。そのあと拍手による賛成多数で報告どおり承認された。

◎事業計画案・予算案・玉川学園地域まちづくり憲章制定案が承認される
平成21年度事業計画案

の方針と進め方について鎮目副会長から提案があり、各部の活動案についてはそれぞれの担当部長が主旨説明をした。玉川学園地域まちづくり憲章制定案については鎮目副会長より提案された。質疑応答では、駐在所の増設にかかわる件、ホームページ開設に関する件について等、提案があり、そのあと原案どおり拍手多数で承認可決された。

◎会計監査の選出
神谷選挙世話人代表による説明があり推せん候補届出の結果4丁目の今



ロビーにも溢れる盛況振り

井康子さんと8丁目の伊澤律子さんの2名が承認された。いずれも原案どおり可決および承認され、本日の議事終了につき議長団解任。

◎その他の報告
町内会費・消防協力費について
玉川学園交通問題協議会経過報告
玉川学園コミュニティバス推進委員会経過報告

- 我がまち80周年事業計画
- 旧日本IBMグラウンド跡地対策協議会経過報告
- 玉川学園地区まちづくりの会経過報告
- こすもす会館収支報告
- さくらんぼホール収支報告
- 消防団の事業および会計報告

◎新旧役員挨拶(会計監査)

◎閉会
すべての審議・報告を終えて新しい年度の活動にむけてスタートすることになりました。

方針と活動の進め方

会員の積極的なボランティア活動で「人にやさしい安心して住むことのできる明るいまちづくり」の推進と「だれもが歩いて楽しめるまち」を目指し、住民の声を行政に反映させるとともに、住みよい環境の整備、促進に努めます。

- (1) 防犯意識の高揚をはかり、防犯パトロール隊の活動を推進し、安全・安心のまちづくりをめざします。
 - (2) 防災意識の高揚をはかり、自主防災隊の活動を推進し、災害に強いまちづくりを目指します。
 - (3) 「広報」「町内会だより」及び「ホームページ」を通じて、地域の情報を共有し、会員相互の連帯をすすめます。
 - (4) 「混ぜればごみ」分ければ資源「廃棄物減量に取り組み、町内会の資源回収活動を更に徹底し、循環型社会の推進を目指します。
 - (5) 子どもから高齢者まで、広く参加できる集いを企画実践し、交流を深めます。
 - (6) 会員の高齢化、環境の変化など、地域社会が抱える課題をみんなで解決する仕組みをすすめます。
 - (7) 玉川学園交通問題協議会、玉川学園コミュニティバス推進委員会の中核として、会の運営に努めます。
 - (8) 交通安全のモラル向上を目指し、玉川学園駅前周辺の違法駐輪・駐車対策の推進と「駐輪・駐車秩序正常化キャンペーン」による啓蒙運動を実践します。
 - (9) 「玉川学園こすもす会館」「玉川学園さくらんぼホール」の運営は関係自治会と協働し、その中核として円滑な運営に努め、広く会員の利用促進をはかり地域コミュニティの場として寄与するよう努めます。
 - (10) 「玉川学園地区まちづくりの会」の活動に協力します。また、「旧日本IBMグラウンド跡地対策協議会」並びに「玉川学園のまち80年の歴史をふまへ」
- ① 我がまち玉川学園地域80年のあゆみ(仮称)を刊行します。
- ② 地域の諸団体と協働し、地域の活力向上を図ります。

みんなのまち みんなの町内会

生誕から80年

会長 山田 勝也



の皆さん等、多くの方々
の活躍によって支えられ
ました。

平成20年度の町内会運
営は、皆さんご理解、
ご協力と幹事の活躍によ
り、ほぼ計画通り執行す
ることができました。衷
心より感謝申し上げます。
中でも支部長の皆さんに
は日々の活動に多大なご
苦勞をかけました。又、
自主防災隊長他防災委員
の皆さん、防犯パトロー
ル隊の皆さん、環境協力

をすすめます。

「わがまち80年史」の 刊行と80周年事業

80周年はこのまちの誕
生から今日に至る歴史に
加え、まちを育んできた
先人、先輩の足跡、町内
会を軸としたさまざまな
住民組織の活動など編集
量、内容ともに立派なも
のになりつつあります。
又、地域の多くの皆さん
が「80年まつり」を企画
しています。毎月多様な
行事が開催されます。町
内会はこの催しを応援し、
「町内会だより」に開催
情報を掲載します。

80年事業について

わが街玉川学園は、1
929年4月に教育者小
原國芳氏による玉川学園
の創立、玉川学園駅の開
設から始まっています。
そして今日まで80年と言
う長い歴史を積み重ね、
先人たちがご努力のお陰
で、この街の基礎となる
文教の地・豊かな緑と自
然を生かした起伏の多い

魅力的な街を築き、多く
の文化活動や、市民活動
を展開してきました。
このような大事な文化
を受け継ぎ、貴重な財産
をさらに高め、次の世代
に引き継いでいかなけれ
ばなりません。
そこで玉川学園町内会
は、この歴史的な80年を
契機に、玉川学園地区町

内会自治会連合会や、地
域で活躍されている学校
法人、NPO法人をはじめ
めとする多くの団体の方
々と手を取り合いながら
文化・福祉・教育・環境
などのネットワークを築
き、これらの活動を更に
活発にし、この活動が地
域を繋ぎ、豊かで・魅力
的で活気のある街として
今後ますます栄えてゆく
ために、この80年という
年を重要な一年と考え後
述のように2つの事業を
展開しようと企画立案い
たしましたので、ご報告
させて頂きます。

地域の福祉を考え、 行動する年

地域の福祉団体(15団
体)との交流を深める活
動を行ってまいりましたが、
今年度は、これを一歩前進
させて、連携体制(ネッ
トワーク)を構築しよう
としています。少子高齢
化を正面から受け止めて
助け合いの輪を作り上げ
ていきます。

犯罪のないまちへ 更なる努力

犯罪が大幅に減少しま
した。防犯パトロール隊
の活躍が犯罪抑止に大き
な役割を果たしています。

防災活動は 今年も重点施策

大規模災害はいつ起こ
るかわかりません。自主
防災隊組織を中心に隣近
所に助け合いを常に念頭
に置いた備えが大事です。
8月の総合防災訓練は第
五小、成瀬台小、南大谷
小の3ヶ所で行われます。
みんなが参加して自助・
共助を考える機会としま
す。

町内会への 加入促進を!

私たちの町内会は8つ
の地区、45の支部、358の
班、4000世帯を超え
る会員で構成しています。

玉川学園地域 まちづくり憲章

玉川学園地域まちづく
りの会がまちづくりのル
ール案を提言しました。
憲章はこの提言に基づき
地域の町内会・自治会が
参加して、作成したもの
です。豊かな環境と暮し
を守るまちを目指して、
住民ひとりひとりが遵守
しようとする規範です。
定期総会の総意をもって
制定されました。

2、地域福祉の ネットワーク化 (福祉の街づくり)

昨年は11月に福祉交流
会報告と講演会を開催し
ました。今年度は80年記
念の事業として「誰でも・
いつでも助けて」が言える
地域を目指して」と銘打
つて、玉川学園地域はひ
とつと考え、玉川学園地
域で活動されている福祉
15団体の方々、玉川学
園地区町内会自治会連合
会が手を組み合せて、お
父さん、お母さん、おじ
いちゃん、おばあちゃん、
学生、児童、乳幼児など、
この街に住む一人ひとり、
すべての方々が、安心して
暮しやすいつ街になるよ
う福祉ネットワークづく
りを行う活動を展開いた
します。

1、集う！わが街80年 (わが街80年まつり)

平成21年4月1日から
平成22年3月31日の1年
間を通して、この街で活
躍されている団体の方々
と「わが街！80年まつり」
と銘打って、世話人会を
発足させ、皆様方が気軽
に参加して頂けるような
各種イベントを開催いた
します。
この目的は皆様方がこ
の街に住む楽しさを知っ
て頂き、一生この街に住
み続けたいと思えるよう

一つの街
一つのテーマ
たくさんの思い



マについては積
極的に参加して
頂くようお願い
いたします。

このマークがシ
ンボルとなって
います。このマ
ークをご覧にな
ったら、そこに
イベントが紹介
されています。
ご確認願います。



各部の活動計画

総務部

- (1)定例会議
- 常任幹事会…毎月
- 幹事会…毎月
- 支部長会…毎月
(但し4月、8月、12月は休会)
- (2)研修会
- 幹事・支部長…各1回
- (3)地区会
- 各地区…随時
- (4)その他
- 募金・会員忌慰金・新入学児童への祝金
- (5)会員名簿改訂

広報部

- 部会
- 編集会議
- 町内会広報 年2回発行 115号 116号
- 町内会日より 毎月発行
- 各行事(町内会各行事・関係者公署・団体)に関する広報活動
- 玉川学園町内会ホームページ

防犯防災部

- 部会
- 1、防犯意識の高揚と安全安心のまちづくり
- 防犯パトロール隊による防犯活動の継続・推進
- 街路灯の点検及び照度

不足街路の解消活動の継続実施

●防犯勉強会の開催

●犯罪発生情報の伝達

2、災害に強いまちづくりと防災意識の高揚

①防災対策の推進

●住宅用火災報知器の取り付けの斡旋を行い普及に勤める

●震災時の家具転倒を防止する金具取り付け補助推進

●住宅の耐震性アップの補助推進

②自主防災隊の活性化

●自主防災隊組織づくり(防災委員会の開催)

●総合防災訓練の実施

●自主防災隊長講習会(町田市防災安全課主催)への参加

●自主防災隊長会議の開催

●街頭消火器の点検及び防火設備不足地区の解消活動の継続実施

●防災倉庫の点検整備

③地元消防団との連絡会開催

●防災体験学習の実施

●年末特別警戒パトロールの実施

3、地域コミュニティ活動の推進

●地域防犯活動責任者連絡会の開催

●官公署との連携推進、関連行事への参加

●地域防災マップ(災害時要支援者マップ等)

環境部

- 部会
- 環境協力員会開催
- リサイクル施設見学会開催
- ごみフェスタ2009参加
- 憩いの椅子点検実施
- 環境パトロール実施
- 資源回収実施
- 善意の傘運用
- 違反広告物除却

高齢者部

- 部会
- 敬老会開催(9月27日)
- 高齢者団体との交流
- 特定非営利活動法人桜実会との連携「地域ケア会議」への参加
- 福祉団体との交流事業
- 青少年部との共催

成人部

- 部会
- 親睦バス旅行(日帰り)の開催
- 2009健康ウォーキングの参加
- 町田市健康づくり推進委員として各委員会、活動に参加

青少年部

- 部会
- 「クリスマス集い」の開催
- 「もちつき体験会」の開催
- 「第23回秋の子どもまつり」後援及び参画
- 「町田市青少年健全育成玉川学園地区委員会」総会、定例会、役員会に参加
- 同上専門部会「子どもネットワーク部」への参加
- 「通学路安全点検」(事前点検および公式点検に参画)
- 福祉団体との交流事業
- 高齢者部との共催
- 町田市助成事業「玉川学園地域子ども教室」
- 特定非営利活動法人子育て・子育てタッグボート協同事業

文化部

- 部会
- 「まちぐるみふれあい文化祭」
- 会員の親睦をはかる作品展・発表会



常任理事会の様子

玉川学園地域まちづくり憲章

玉川学園地区町内会自治会連合会

この地は、1929年(昭和4年)4月、教育者・小原國芳氏が玉川学園を開校し、玉川学園前駅が設置されて以来、駅を地形的な核として発展し、今日(2009年)に至る約80年の歴史を持っています。その年月、先人たちは文教の地の建設をめざし、豊かな緑と魅力的な起伏を生かしたまちづくりを進めてきました。我われは、このような歴史を経てつくられてきた良好な環境を享受するのみならず、その魅力と価値をさらに高め、後代に引き継いでいかなければなりません。

第一 恵まれた緑と自然を大切にしたいまち

木々の緑、湧水や井戸、集まる小鳥や動物たちなど四季折々の環境と生態系を大切にするとともに、地震などの自然災害にも配慮したまちをつくる。

第二 地形の持つ魅力や街なみ景観を尊重するまち

丘と谷戸(やと)、坂道や家々が織りなす、変化に富んだ地域の特徴や魅力を理解、地形をいかした眺望やまちなみ景観を尊重し、大事にしたまちをつくる。

第三 落ち着きと華やぎのあるまち

街路の樹や花壇、住む人を訪ねたくなるような生垣や庭の緑、買い物をしたくなるような洒落た店先、住宅街にも点在するギャラリーやカフェなど、「道路などの公的(パブリック)空間」と「建物や敷地などの私的(プライベート)空間」を魅力的につないで、落ち着きと華やぎのあるまちをつくる。

第四 建築に際しては周辺との調和を心がけ、街なみに貢献する

建築や開発をしようとする者は本憲章を尊重して、周辺と調和しさらには周辺に貢献する街なみを形成するように、努めなければならない。

第五 豊かな文化が花ひらくまち

先人の努力をふまえ、子どもも大人も高齢者も障がい者を持つ者も、地域の人々が手を取り学び、高め合える豊かな文化のまちをつくる。

玉川学園交通問題協議会 玉川学園コミュニティバス推進委員会

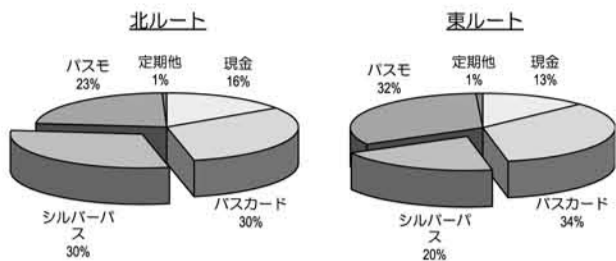
「玉ちゃんバス」2月7日150万人突破!

平成17年に北ルートから始まった玉川学園コミュニティバスは、翌年新車輻を導入し、「玉ちゃんバス」と命名しました。続いて平成19年に東ルートを開始し、今日に至ります。「自分たちのバス」「地域で育てるバス」を合言葉に市民

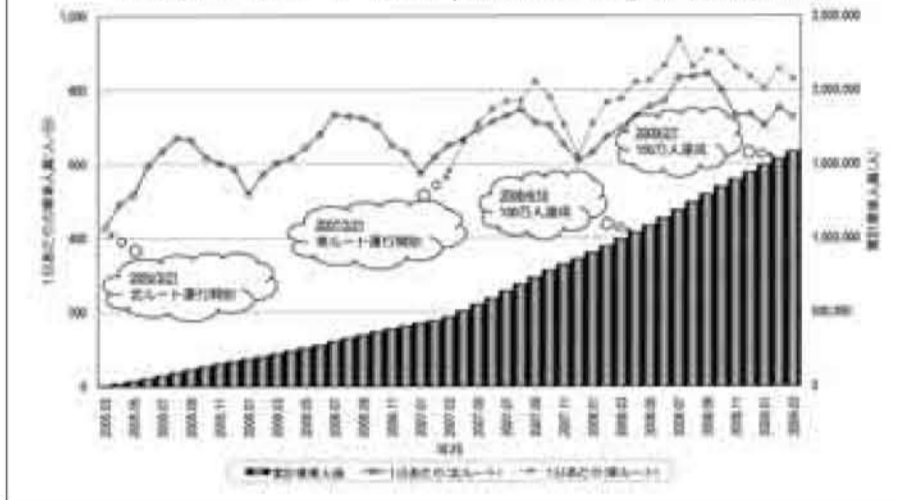
協働のモデルとして、行政、事業者と連携した運営システムは、全国的な注目を得ています。今年には利便性向上と南ルートの開設を目指しています。



「玉ちゃんバス」券別乗車割合 (2008年度)



玉川学園コミュニティバス「玉ちゃんバス」乗車人員の推移



平成21年度役員

- 会長 山田 勝也 (玉川学園町内会)
- 副会長 西 睦彦 (第一住宅自治会)
- 事務局長 鎮目 善雄 (玉川学園町内会)

春の駐輪・駐車秩序正常化キャンペーン

481人が参加!

5月27日(水)・28日(木)玉川学園前駅周辺で実施

駅を利用する町内会自治会、学校、各団体、商店会等16団体が参加した大きなイベントです。

秋のキャンペーンは9月29日・30日です。

春・秋恒例の駐輪・駐車秩序正常化キャンペーンも、30回を迎え、小雨の降るなか、2日間にわたって、駅を利用する町内会自治会、学校、熟年



クラブ、商店会の皆さん方が、延べ481人も参加され、熱意が伝えられました。文教地区・玉川学園地域の駅前を中心に、みなさんと一緒に、駐輪・駐車秩序正常化に努めることにより、今後も地域の美しく快適な環境を維持していくことを目指したいと思います。

玉川学園地区町内会自治会連合会

平成21年度役員

- 会長 山田 勝也 (玉川学園町内会)
- 副会長 西 睦彦 (第一住宅自治会)
- 事務局長 鎮目 善雄 (玉川学園町内会)
- 監事 深澤 博雄 (興人自治会)

「玉川学園地区は一つ」町内会・自治会は常に一体となって、協力体制を構築し、課題の解決や会員相互の親睦を深める活動を実践し、地域コミュニティを推進します。

こすもす会館

こすもす会館は玉川学園町内会、東玉川学園陸会の両町内会の責任において自主運営をしております。地域のコミュニティ集会所として開館(平成8年に開館、今年で13年目になります)以来大勢の方々に利用されています。使用受付は毎週月曜日9時から10時までの1時間です。施設には1時間単位の申込みで気軽に利用して頂くことが出来ます。日常の業務として利用受付、会館清掃、カギの受渡しな

こすもす会館委員会

- 委員長 山田 勝也
- 事務局長 鷹箸 宏代
- 運営 立石 聖子
- 管理 鎮目 義雄
- 庶務 後藤美知子
- 会計 深澤 雅子

さくらんぼホール

今春も「さくらんぼ」花壇は春爛漫。ポピー、チュウリップと咲きだした17種の花も最終走者の矢車草・麦ナデシコにパトンが移り春を締結ろうとしています。

先頃、5月21日(木)定期総会が開催され新体制がスタートしました。さくらんぼホール施設委員会

- 委員長 山田 勝也
- 事務局長 岩崎けい子
- 会計 山田 充子
- 書記 井上代子
- 幹事(総務) 鎮目 義雄
- 幹事(運営) 亀田恵津子
- 鷹箸 宏代

ど協力員による活動で運営も順調に行われています。委員会、趣味の会の他、町田市の中規模集会所が設置(20畳)されていて、会食会、男性料理グループの方達に利用されています。

役員13名、監査2名と受付、清掃、花壇等のサポート隊26名の協力員が一丸となり地域のコミュニティの場を護つていこうと思います。冠婚葬祭、音楽会等々皆様のご利用をお待ちしております。

※受付毎週(火) 9時~10時
※葬祭は使用日の前々日17時まで

お詫びと訂正

第114号3頁の環境部幹事に「後藤美知子」さんが記載漏れをしていました。お詫びして訂正いたします。